

市民・資金提供側が NPO に求める情報とは？

NPOの資金調達と 情報開示のためのセミナー

特定非営利活動法人への会費や寄付といった市民からの資金の提供は進んでおらず、その主な原因として「団体からの情報開示や発信の不足」が指摘されています。

では、「資金提供のプロ」である助成機関（財団や企業など）は、どんな情報を集めて、判断の材料にしているのでしょうか？今回、日本の主な助成機関の申請書や報告書の書式を集め、分析されたIIHOE [人と組織と地球のための国際研究所]より、その結果を基にNPO（市民団体）としてもとめられる情報開示のあり方を提案いただきます。

資金をもらう側、資金を提供する側、双方の責任や考え方に関心を持つみなさまご参加を、お待ちしております。

◆日時： **2007年2月3日(土)** 午後13:30～16:45(13:15 開場)

◆会場： **ウィルあいち (2F 特別会議室)**

愛知県名古屋市 地下鉄名城線「市役所」駅2番出口より徒歩10分

- ◆対象：・NPO関係者(NPO 資金調達担当者、地域での資金の循環に関心のある方)
・企業関係者(NPOへの支援プログラムを実践、または予定している方)
・助成財団関係者(NPOへの支援プログラムを実践、または予定している方)
・テーマに関心のある近隣地域の中間支援組織、社会福祉協議会関係者、行政関係者、研究者、学生

◆定員：40人(申込み先着順) * 申込締切は、1月26日(金)です。

◆参加費：3,000円 (地域の未来・志援センターの会員は1,000円)



主催：NPO法人 地域の未来・志援センター <http://www.c-mirai.org/>

共催：IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所] <http://blog.canpan.info/iihoe/>

協力：CANPAN(日本財団) <http://canpan.info/>

↓↓↓ セミナー内容 ・ お申し込み方法については裏面をご覧ください。 ↓↓↓

◆セミナー内容：

(1) 基調発題 「市民・資金提供側が求める情報とは？」

川北秀人氏 (IIHOE代表)、赤澤清孝氏 (IIHOE客員研究員)

(2) 意見交換・パネル討論:「東海地域でNPOの情報開示を進めるために」

【コーディネーター】川北秀人氏 (IIHOE代表)

【パネリスト】地元NPO代表者など数名

(3) 日本財団が進める団体の情報開示支援とは？

-日本財団公益コミュニティサイトCANPANのご紹介-

荻上健太郎氏 (日本財団情報グループCANPANチーム)

※ NPOの情報開示セミナーブログ <http://blog.canpan.info/gate-iihoe/> ※

◆お申込み方法(先着順)：

お名前・ご所属団体名・役職(担当業務)・連絡先ご住所・電話番号・FAX・Eメールアドレスを地域の未来・志援センターまで、Eメール、または下記申込み用紙に記入しFAXにてお申込みください。

*** 申込締切 2007年1月26日(金) ***

	申込み・問い合わせ先 NPO 法人 地域の未来・志援センター (担当:馬場) TEL 052-331-6141 / FAX 052-339-5651 E-mail info@c-mirai.org / URL http://www.c-mirai.org 〒460-0014 愛知県名古屋市中区富士見町 9-16 有信ビル 2F	
--	--	--

NPO 法人 地域の未来・志援センター 行き (切り取り不要)



FAX : 052-339-5651



市民・資金提供側がNPOに求める情報とは？	
NPOの資金調達と情報開示のためのセミナー	
参加申込書	
所属団体名：	役職(担当業務)：
活動内容：	
ご連絡先 住所：	
ご連絡先 TEL：	FAX：
E-Mail：	団体 URL：
参加者氏名 1 (ふりがな)	()
参加者氏名 2 (ふりがな)	()
参加の動機 ・ 今回のセミナーで知りたいこと、得たいこと：	